

第5回総務委員会

日 時：令和8年1月10日(土) 14:00～16:00

場 所：福岡県中小企業振興センター 302B 会議室

出席者：小柳翔太、友野奈未、宮下貴光、松本美紀子、猿渡和則、郷原真一

委任者：中山真一、古賀 努、大里 健、杉野彰子、佐藤良枝、角 彩子

欠席者：山崎佳代、瀬戸洋之

【報告事項】

1. 第4回理事会報告

理事会の報告事項・審議事項等を報告し、今後予定されている事業の日程や審議事項について共有した。

2. 令和7年度陳情対談会・教育懇談会 報告

11月21日(金)陳情対談会・教育懇談会について、県教育委員会より重点項目を中心に口頭による回答を受けた後、意見交換した内容を共有した。ともに穏やかな雰囲気の中で意見交換ができ、意義深い活動であったことを確認した。

部活動の地域移行・展開に関するもの、フリースクールの支援拡充に関するものなど、委員会において議論が多くかわされた項目について、次年度以降の陳情に向けた情報収集や課題整理に引き続き取り組むこととした。

また、声を挙げることで早期に改善が図られる事柄があれば、積極的に陳情の項目に取り入れていってはどうかと協議した。

【協議事項】

(1) 令和8年度陳情に向けたアンケートについて

・陳情対談会・教育懇談会の報告を踏まえ、前回までに整理したアンケート項目で不足はないことを確認し、理事会での審議に臨むこととした。

(2) 会則・規程の改正について

・退会に関して会則を整備する必要性の協議と、組織や手続き等の実態を踏まえた条文の整理について協議した。

会則整備は必要だろうと方向性が定まったため、現行の会則(第3条)と照らし合わせて、単位PTAが県PTA連合会から退会する場合は、各区市郡PTA連合会及び各

ブロックPTA連合会からも退会しなければ整合しないため、対応するように条文を検討することとした。

(3) その他

- ・令和8年度PTA役員研修会（分科会）について

第4回理事会において、分科会のオブザーバーに関して、近年目立った被災があったところに派遣を依頼してはどうか、との意見をいただいたため、そのことについて協議した。

分科会の趣旨として、災害が起きる前や備える段階、様々な場面でPTAという繋がりでは何ができるかを主体的に考えてもらいたいことや、結論付けの必要は無く役員各自が意見交換して持って帰ってもらうことを想定していた。

そのため、どこの市区町村と選択する必要性が薄いため、開催地の近隣市町村に依頼していくことを改めて確認した。

また、開催日までそれほど時間がないことから、次回理事会での承認後速やかに、近隣市町村へ職員の参加を依頼することとした。

- ・旅費規程の一部改正（案）について

令和6年度監査結果と昨今の物価高騰等の情勢の変化により、旅費規程の見直しが必要ではないかとの観点から協議した。

県外旅費の宿泊にかかるものについて、妥当であると確認した。また、宿泊が必要と認められる合理的な理由については、会員に負担を強いるもので無いものとしてほしい等の意見も挙がった。

日当については、改正理由のほかに複数の観点から協議した。会員は用務のために自身の時間を無報酬で提供していること、そもそも用務で無ければ移動そのものが無いこと、会員の用務に対する負担感や忌避感の軽減のため、など様々な意見を交わし、移動のみの日であっても日当は支給されて良いのではないか、と考えがまとまった。

【次回委員会】

- ・次回、第6回委員会は令和8年2月7日(土)、14時からの開催とし、場所が確定次第、連絡することとした。

議題については、退会に関する会則・規程の改正について、旅費規程について等を協議する予定とした。